

令和5年度
兵庫県津波一斉避難訓練
令和5年11月2日（木）実施

実 施 報 告 書



兵 庫 県

【目次】

○訓練概要	1
○訓練結果	5
○広報状況	12
○アンケート調査	20

訓練概要

例年、「津波防災の日」に実施しているが、消防庁及び気象庁による「緊急地震速報伝達訓練」が11月2日に実施されたことから、地震からの安全確保と津波からの避難行動に一体性をもたせるため日程を合わせて実施。

1 実施日時

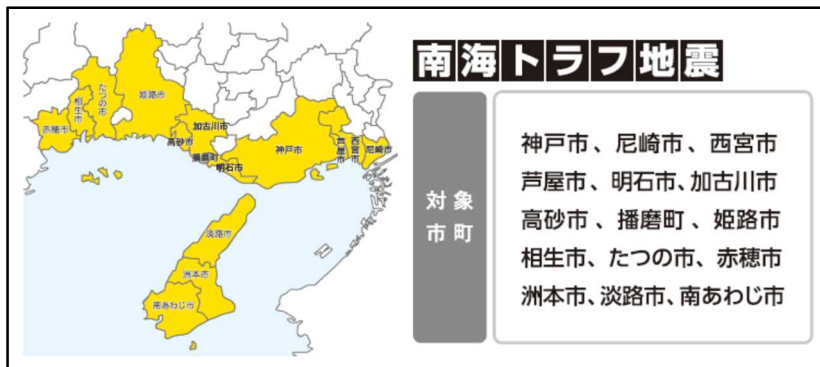
令和5年11月2日（木）

※ 「津波防災の日・世界津波の日」(11月5日)関連事業として実施。

- 午前10時00分：地震発生
緊急地震速報伝達訓練に参加した市町において、防災行政無線などでお知らせ
- 午前10時02分：大津波警報発表
緊急速報メールの一斉配信、「Yahoo!防災速報」によるお知らせ

2 訓練対象地域

(1) 南海トラフ地震津波浸水想定区域



(2) 日本海沿岸地域地震津波浸水想定区域



※ 対象市町における津波浸水想定区域（浸水深）は、「兵庫県 C. G. ハザードマップ」で確認できます。
[<http://www.hazardmap.pref.hyogo.jp/cg-hm/hazard-map/index.html>]

3 訓練対象人数

約37万人（津波浸水想定区域の昼間人口）

4 訓練の想定

- (1) 南海トラフ地震 最大震度7、最高津波水位8.1m
- (2) 日本海沿岸地域地震 最大震度6強、最高津波水位5.3m

5 訓練の特徴

- (1) 県内沿岸地域全域を対象として訓練を実施。
- (2) 対象市町の住民や滞在者約410万人超を対象にした緊急速報メールの一斉配信。
- (3) 「ひょうご防災ネット」アプリを活用した周知。
- (4) 対象市町出身の著名人を起用したポスター・チラシ等の広報媒体による意識醸成。

6 訓練方法

訓練参加方法（行動指針）

1 【正確に知る】 主体的な避難行動の徹底

以下のことを知ったうえで訓練当日を迎えましょう。



- まずは、身の安全を守りましょう。
（「3つの安全行動」＝「まず低く！、頭を守り！、動かない！」）
- 強い揺れや弱くても長い揺れがあった場合には津波の発生があることを考えましょう。
- 津波の発生が想起される場合、津波警報等の情報を待たずに自らできうる限り迅速に高い場所への避難を開始しましょう。
- 大津波警報を見聞きしたら速やかに避難しましょう。
- 海岸保全施設等よりも海側にいる人は、津波注意報でも避難しましょう。
- 避難支援者等の負担軽減に繋がることから、津波到達までに時間の余裕があっても、早めに避難行動を開始しましょう。
- 津波は繰り返し襲ってくるので、警報・注意報が解除されるまで気をゆるめず、家に戻らないようにしましょう。

2 【実際に動く】 地震発生後、速やかに避難するための取組推進

以下のことを意識して訓練に参加しましょう。

- 避難誘導や防潮門扉の閉鎖にかかる実際の時間経過を意識しましょう。
- 緊急速報メール、ひょうご防災ネット、防災無線、広報車等の伝達広報ツールを幅広く活用しましょう。

3 【自らの安全を伝える】 安否確認のためのソフト対策の確認・改善点把握

日々進歩している減災に有効なソフト対策等を実際に試しましょう。

- 家族等の安否確認のために津波の危険性がある地域へ戻ったり、その場に留まったりすることを減らすため、災害伝言ダイヤル等（災害伝言板、LINE、X（旧Twitter）など）を利用し、避難後の家族等の安否確認方法をあらかじめ決め、訓練当日に実際に連絡を行いましょう。

訓練参加方法（行動指針）

<p>正確に知る 1</p> <p>まずは、身の安全を守りましょう。</p> <p>3つの安全行動 「まず低く！頭を守り！動かない！」 *ShakeOut 緊急地震速報</p> <p>津波の発生が想起される場合、津波警報等の情報を待たずに自らできうる限り迅速に高い場所への避難を開始しましょう。</p> <p>津波は繰り返し襲ってくるので警報・注意報が解除されるまで気をゆるめず、家に戻らないようにしましょう。</p>	<p>実際に動く 2</p> <p>避難誘導や防潮門扉の閉鎖にかかる実際の時間経過を意識しましょう。 緊急速報メール、ひょうご防災ネット、防災無線、広報車等の伝達広報ツールを幅広く活用しましょう。</p>
	<p>自らの安全を伝える 3</p> <p>災害伝言ダイヤル等（災害伝言板、LINE、Twitter など）を利用し避難後の家族等との安否確認方法をあらかじめ決め、訓練当日に実際に連絡を行いましょう。</p>

7 訓練情報

(1) 主な訓練情報発信ツール

- 緊急速報メール : 電気通信事業者の防災情報サービス (対応機種のみ)
- ひょうご防災ネット : 兵庫県の防災情報サービス (登録者のみ)
- Yahoo!防災速報 : LINEヤフー株の防災情報サービス (登録者のみ)

(2) 発信内容

午前10時00分 緊急地震速報 (緊急地震速報訓練に取り組む市町からの防災行政無線、サイレン等)

午前10時02分 緊急速報メール (電気通信事業者による一斉配信)

Yahoo!防災速報 (LINEヤフー株から配信)

題:【訓練】兵庫県津波一斉避難訓練

これは訓練 (DISASTER DRILL) です。

10時02分に兵庫県瀬戸内海沿岸及び淡路島、日本海沿岸に大津波警報が発表されました。身を守るための、適切な避難行動をとってください。

以上で訓練を終わります。(兵庫県)

Yahoo!防災速報 (ヤフー株から配信)

題:【訓練】大津波警報 (10時02分発表) 兵庫県

※訓練通知※

※DISASTER DRILL※

【発表時刻】

11月2日 10時02分

大津波警報発表

3mを超える巨大な津波が予想されます。厳重に警戒してください。

【対象の沿岸】

兵庫県瀬戸内海沿岸及び淡路島

兵庫県日本海沿岸

直ちに安全な場所へ避難してください。

※本情報は、「兵庫県津波一斉避難訓練」の訓練通報です。

兵庫県との共同作業により、Yahoo! JAPAN が発信しています。

実際の災害時には、身の安全を確保し、適切な情報に基づき避難行動をとってください。

▼兵庫県津波一斉避難訓練

<https://web.pref.hyogo.lg.jp/kk42/r5tsunamihinankunren.html>

※ 緊急速報メール(エリアメール)について

① 一般的な注意事項

- 受信できなかった場合、再受信はできません。
- 自治体の境界付近にいる場合や端末の状態などにより、同じ内容の通知が複数回届く場合があります。
- 機種によっては、受信できない場合や、受信するための設定が必要な場合があります。
- 通話中やパケット通信中、そのほかの通信中、電源を切っている場合、機内モードを設定している場合、電波状態が悪い場所（トンネル、地下など）では受信することができません。
- 緊急地震速報であっても、地震などの揺れを感じるよりも早く必ず受信できるとは限りません。
- マナーモード・公共（ドライブ）モード時での専用ブザー音、専用着信音、バイブレーションの鳴動は、携帯電話で設定できます。

② 気象庁のホームページ

ホーム > 知識・解説 > 特別警報について > 緊急速報メールの配信について
[<https://www.jma.go.jp/jma/kishou/known/tokubetsu-keiho/kinsoku.html>]

③ サービスを提供している携帯電話各社のホームページ

- NTT ドコモ
ホーム > サービス・機能 >
> 条件からサービスを探す > 緊急速報「エリアメール」 > ご注意事項
[<https://www.docomo.ne.jp/service/areamail/notice/?d=2&p=1,2>]
- au
トップ > スマートフォン・携帯電話 > 災害・緊急時の対策 > 緊急速報メール
[<https://www.au.com/mobile/anti-disaster/kinkyu-sokuho/>]
- ソフトバンク
ホーム > スマートフォン・携帯電話 > サービス >
> 緊急速報メール(緊急地震速報+津波警報+災害・避難情報)
[https://www.softbank.jp/mobile/service/urgent_news/]
- 楽天モバイル
トップ > オプションサービス > 緊急速報メール
[<https://network.mobile.rakuten.co.jp/service/emergency-alert-mail/>]

(3) 災害伝言ダイヤル・災害伝言板の開設

NTT 西日本、NTT ドコモ、au、ソフトバンク、楽天モバイルの各社により、

令和5年11月2日（木） 午前10時00分～午後3時00分

を含む時間帯に、災害伝言ダイヤル・災害伝言板（訓練用）を開設。

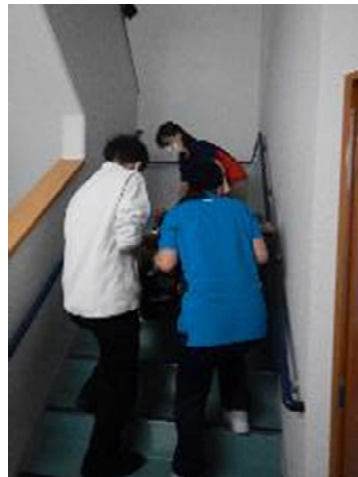
2 主な避難訓練（取材受け入れ施設）

(1) 特別養護老人ホーム いまづ聖徳園

所在地：西宮市今津港町

参加人数：入居者、施設職員、武庫荘総合高校福祉科生徒 約 50 人

訓練内容：入居者の安否確認の後、施設職員及び高校生により、施設内での垂直避難（車椅子利用、シーツを利用した搬送）を実施。



(2) 関西国際大学附属 難波愛の園幼稚園

所在地：尼崎市西難波町

参加人数：園児、教職員 約 240 人

訓練内容：園児が園庭まで避難した後、約 700m離れた難波の梅小学校まで徒歩での水平避難を実施。

※ 園庭で气象台職員による「じしんとつなみのおはなし」を実施



3 「Yahoo!防災速報」内の「防災トレーニング」による学習

地震・津波が発生した際に「どのような行動をとるべきか」、「地震・津波の避難場所はどこか」を知り、その知識の定着を図るとともに、特に一斉避難訓練日に、仕事の都合等により避難場所への避難行動ができない場合でも、自らの避難先や避難経路等のイメージを持ってもらうことが可能となる事前学習ツールを LINE ヤフー(株)が本訓練と連携してスマホアプリ上に提供した。

○ 構成内容

①訓練プッシュ通知	②とるべき行動	③避難先の選択	④避難場所の確認
<p>大津波警報の詳細を表示し、画面下部で「防災トレーニング」に誘導する。</p>	<p>現在地を「屋外」、「屋内」から選択すると、それぞれに応じたとるべき行動が表示される。</p>	<p>津波からの避難に適すると思う避難先を選択すると、正否判定とともに解説が表示される。</p>	<p>③で、正否どちらの回答でも、現在地付近の津波にかかる避難場所マップを確認できる。</p>
			

【訓練実施の事前連絡があった主な団体】 <順不同>

- ※ 訓練参加について、公表の承諾があった団体（11月2日実施分）のみ記載。
- ※ 法人等の略語については以下のとおりとします。
 - (株) 株式会社
 - (医) 医療法人、医療法人社団、医療法人財団、社会医療法人
 - (一財) 一般財団法人
 - (一社) 一般社団法人
 - (学) 学校法人
 - (福) 社会福祉法人
 - (特非) 特定非営利活動法人(NPO法人)

(神戸市)

神戸印刷センター協同組合、東洋水産(株) 関西事業部、(学)高羽幼稚園、(株)明和工務店 本社ビル、IHミートソリューション(株) 神戸パックセンター、大丸神戸店、昌和ビル(テクノソービ(株))、三宮電電ビルディング(NTT西日本(株) 兵庫支店)、阪神・淡路大震災記念 人と防災未来センター、兵庫県災害医療センター、(福)いかりいかり共同作業所、神戸市立運南保育所、兵庫県信用保証協会、神戸市立東川崎児童館、神戸市総合児童センター こべっこランド、大慈幼保連携型認定こども園、大慈幼保連携型認定こども園とも分園、神戸魚崎メディアートプラザ、サンシャインワフ神戸 管理事務所(オートボックスセブン)、(福)光朔会 高齢者総合福祉施設 オリンピア兵庫、幼保連携型認定こども園 神徳館こども園、大慈ひょうご幼保連携型認定こども園、兵庫県電気工事技術会館(兵庫県電気工事協同組合)、関西電力送配電(株) 神戸本部(神戸～阪神間の電力所及び営業所を含む。)、兵庫県自動車整備会館、(株)神戸酒心館、森本倉庫(株) 六甲アイランド倉庫、ティー・エム・ターミナル(株) 神戸事業所、すまいのリフォーム (株)おがわ、神戸六甲アイランドマリンパーク feel dining cafe & sea、デュオこうべ山の手管理者(神戸地下街(株) デュオこうべ管理事務所)、(福)豊益会 幼保連携型認定こども園 神戸ゆたか園(ホテルオークラ神戸分園を含む)、(福)フジの会 モーツァルトいのり、みなと元町Uビル管理者((株)こうべ未来都市機構)、神戸市立博物館、神戸市中央区文化センター、国土交通省 近畿地方整備局神戸港湾事務所、神戸市産業振興センター、TOA(株) PI本社ビル、ALSOK兵庫(株)、(一社) 神戸銀行協会、キンダーキッズ インターナショナル 神戸シーサイド校、舞子東海浜緑地(アジュール舞子)管理事務所、兵庫県立兵庫津ミュージアム、(福)鶯園 みなとじまCOCORO保育園、神姫バス(株) 神戸営業所 ポーアイ車庫、デザインクリエイティブセンター神戸(KIITO)、神戸市水上消防署

(尼崎市)

尼崎市クリーンセンター第1工場、近畿システム管理(株)、尼崎シルバー会館((社)尼崎市シルバー人材センター)、尼崎市立クリーンセンター 第2工場(尼崎市環境局環境部)、パチンコ ルモール((株)メトロ尼崎)、尼崎信用金庫 本店(尼崎市及び西宮市内の支店を含む)、尼崎市立歴史博物館、尼崎港湾労働者福祉センター管理者((一財)尼崎港湾福利厚生協会)、尼崎イステー管理組合、ニューアルカイクビル 管理者((株)

近鉄・都ホテルズ 都ホテル尼崎)、(福)サンシャイン放課後等デイサービス ping-pong、
尼崎市立戸ノ内保育所、津田金属熱煉工業(株)、メック(株)、兵庫県武庫川下流浄化セ
ンター、認定こども園 からたち幼稚園、(学)濱名山手学院 関西保育福祉専門学校、
(学)濱名山手学院 難波愛の園幼稚園、(学)慈愛学園 慈愛幼稚園本園、尼崎市立築地
保育所、(特非)関西障害者国際交流協会 ハオ作業所、特定非営利活動法人よつば会 タ
オ工房、(福)光寿会 若葉保育園、(福)樫の木会 開明かしの木こども園、高齢者向け
住宅 エメロード蓬川、高齢者向け住宅 ハートネット蓬川、住宅型有料老人ホーム シ
ニアスタイル尼崎、セントラルスポーツ(株) 尼崎スポーツの森

(西宮市)

(医)喜望会 谷向病院、大阪ガスネットワーク(株) 今津事務所、西宮市立浜脇公民館、
西宮市立鳴尾公民館、小規模保育施設おおぞら園、西宮市立香櫨園小学校、西宮市立浜脇
児童館、西宮市立鳴尾児童館、西宮市立甲子園浜自然環境センター、西宮市立今津中
学校、西宮市立高須小学校、西宮市立高須西小学校、西宮市立南甲子園幼稚園、(福)聖徳園
いまづ聖徳園、(福)聖徳園 ワークメイト西宮 聖徳園、(福)いちにわたけのこ会 ゆ
めっこわかば保育園、(福)兼誠福祉会 特別養護老人ホーム メヌエット、サービス付き
高齢者向け住宅 SOMPOケア そんぼの家S 夙川香櫨園、(福)愛心会 スター保育
園、(福)池田さつき会 老人ホーム サルーテポプラ香櫨園、(福)豊中福祉会 ローズ
ガーデン甲子園、(福)みかり会 幼保連携型認定こども園 高須の森、(福)真砂 ちど
り保育園、(福)円勝会 介護老人福祉施設 シルバーコースト甲子園、(福)円勝会 多
機能型障害福祉施設 ドリーム甲子園、(福)円勝会 介護老人福祉施設 第2シルバー
コースト甲子園、(福)神港園 神港園レインボー西宮、武庫川女子大学附属保育園

(姫路市)

姫路市立飾磨保育所、姫路市中部衛生センター、(医)社団仁和会神野病院 職員棟、的
形海水浴場潮干狩観光協業組合、(福)海向福祉会 専徳寺保育園

(相生市)

相生市立市民体育館、(医)天馬会 半田中央病院、(株)佐公間建設工業 小規模多機能
居宅介護事業所たんぼぼ、(株)佐公間建設工業 グループホームたんぼぼ那波の家

(たつの市)

(株)あっぷるグループホームみつ

(赤穂市)

(福)みすず福祉会 グループホームすまいる

(洲本市)

洲本市文化体育館、マルナカ 洲本店、夢海遊 淡路島、ホテルニューアワジ 別亭
淡路夢泉景、ホテルニューアワジ、洲本市立図書館、洲本税務署、(株)みなと銀行 洲
本支店、玉青山 愛染院 千福寺、洲本ポートターミナル 管理者、やなぎオリーブ保
育園

(南あわじ市)

阿那賀公民館、久米石油(株)、(福)みかり会 幼保連携型認定こども園 松帆南、南あわじ市立沼島小学校、南あわじ市立沼島中学校、南あわじ市児童館、(福)みかり会 幼老複合型 ういずデイサービスセンター、(福)淡路島福祉会 養護老人ホーム さくら苑

(豊岡市)

民宿 ふじわら、お宿 海の音、(福)あまのほ 楽々むら

(香美)

お宿 匂香、香りの宿 庄屋、貝殻荘、四季香る宿 さだえ、香美町立香住学校給食センター、但馬水産事務所、香美町社会福祉協議会 香住ふれ愛介護センター ほほえみ・かがやき

(新温泉町)

浜坂温泉 魚と屋、カニ元浜坂 海幸の宿 浜石、兵庫県立浜坂高等学校、株本建設工業(株)、浜坂建設会館 (県建設業協会浜坂支部)

○ 訓練参加者について

兵庫県内の津波浸水想定区域に所在する事業所等（南海トラフ地震に係る地震防災対策の推進に関する特別措置法（以下、「特措法」という。）第7条に定める南海トラフ地震防災対策計画（以下、「対策計画」という。）の作成義務がある事業所及び日本海沿岸地域における同種の事業所）に対して、個別にチラシ等を郵送し、訓練への参加呼び掛け（事前アンケート）を実施。

○ 対策計画の作成義務者

特措法第3条に基づく南海トラフ地震防災対策推進地域（以下、「推進地域」という。）のうち、兵庫県が作成した南海トラフ巨大地震津波浸水想定図で、水深30cm以上の浸水が想定される区域内（以下、「浸水想定区域」という。）において、同法第7条及び同法施行令第3条に掲げる施設又は事業を管理し、又は運営する者が作成対象（義務）者となる。

○ 兵庫県内の推進地域（ゴシック体は浸水想定区域がある地域）

神戸市、姫路市、尼崎市、明石市、西宮市、洲本市、芦屋市、伊丹市、相生市、加古川市、赤穂市、宝塚市、三木市、高砂市、川西市、小野市、加西市、南あわじ市、淡路市、加東市、たつの市、稲美町、播磨町、太子町

※ 対策計画を作成すべき者に係る区域(住所)

[\[https://web.pref.hyogo.lg.jp/kk37/documents/taisakukeikakukuiki.pdf\]](https://web.pref.hyogo.lg.jp/kk37/documents/taisakukeikakukuiki.pdf)

○ 作成義務者の業種(概要)

- ・ 病院、劇場、百貨店、旅館その他不特定かつ多数の者が出入りする施設（映画館、キャバレー、遊技場、カラオケボックス、料理店、飲食店、マーケット、ホテル、店舗、診療所、図書館、博物館、公衆浴場、神社、寺院、教会、車両の停車場・船舶や航空機の発着場、駐車場、学校、福祉施設、放送局、地下街、文化財、その他の事業場等）
- ・ 石油類、火薬類、高圧ガスその他の危険物を製造、貯蔵、処理又は取扱いを行う施設
- ・ 鉄道事業その他一般旅客運送に関する事業（鉄道、軌道、一般旅客定期航路、旅客不定期航路、一般乗合旅客自動車運送）
- ・ その他、地震防災上の措置を講じる必要があると認められる重要な施設又は事業（水道事業、電気事業、ガス事業、鉱山、貯木場、動物園、勤務者が1,000人以上の工場等）

※ 作成義務者一覧

[\[https://web.pref.hyogo.lg.jp/kk37/documents/sakuseigimusya.pdf\]](https://web.pref.hyogo.lg.jp/kk37/documents/sakuseigimusya.pdf)

広報状況

神戸市を拠点とするサッカーチーム「ヴィッセル神戸」との連携協定に基づき、同チーム所属の山川哲司選手（尼崎市出身）にイメージキャラクターとしてご協力いただき、ポスター等を作成して各所に掲示した。

また、平成28年度に作成した、尼崎市出身女性デュオの「あまゆーず」による歌「走れタカダイ」を引き続き訓練テーマソングとして活用し、県庁舎内で放送するなど、訓練実施について周知を図った。

あわせて、県及び市町から、活用可能なツール（ホームページ、広報誌、X（旧ツイッター）等）を最大限に活用し、広く住民に周知するとともに、「Yahoo!防災速報」のプッシュ通知や、「ひょうご防災ネット」スマートフォンアプリのプッシュ通知機能を情報発信ツールとして活用し、各登録者へ周知した。

兵庫県内の津波浸水想定区域に所在する事業所等に対しては、個別にチラシ等を郵送するとともに、事前アンケートにより訓練参加を呼びかけた。

1 広報ツール

- (1) ポスター A1サイズ1,000枚、B2サイズ300枚、A3サイズ1,300枚
※ 主に公共交通機関・集客施設・行政機関等で掲示
- (2) チラシ A4サイズ40,000部



[ポスター]



[チラシ]

(3) テーマソング CD

「走れタカダイ ～津波避難のうた～」

- 作詞 兵庫県災害対策課
- 作曲 山本茂之
(はばタンカーニバル作詞作曲者)
- 編曲 品川明子・あまゆうず
- 歌 あまゆうず



【1番】

君と僕の 大事な命
守ろう 守ろう 津波から
命を守る 安全な場所
みんなが助かる 安全な場所

目指せ！タカダイ！走れ！タカダイ！
避難所へ行こう いちもくさん
目指せ！タカダイ！走れ！タカダイ！
大きな波から 命を守ろう

【2番】

家族 友達 大事な命
逃げよう 逃げよう 冷静に
家族を守る 安全な場所
みんなが助かる 安全な場所

目指せ！タカダイ！走れ！タカダイ！
約束の場所へ いちもくさん
目指せ！タカダイ！走れ！タカダイ！
みんなの力で 命を守ろう

目指せ！タカダイ！走れ！タカダイ！
避難所へ行こう いちもくさん
目指せ！タカダイ！走れ！タカダイ！
大きな波から 命を守ろう

手を取り 声掛け 命を守ろう

- 歌唱動画・歌詞カード・楽譜は、兵庫県ホームページ「兵庫県津波一斉避難訓練」のページに掲載しています。
- 県庁内では、「走れタカダイ」について
毎月17日（10月を除く）、10月の毎週月曜日、訓練前日（11月1日）の正午の休憩時間（午後0時50分）に放送しています。

2 主なポスター等配布・依頼先（訓練対象市町15市3町内）

(1) 官公庁

市町、県民局、警察署・運転免許更新センター 等

(2) 公共交通機関

阪神電車、阪急電車、山陽電車、神戸電鉄、神戸新交通、関西エアポート神戸(株)、(株)こうべ未来都市機構（神戸－関西ベイシャトル）、J R西日本（福知山管理部）、京都丹後鉄道、高速道路SA 等

(3) 学校
県立学校（高等学校、特別支援学校）、私立高等学校、大学 等

(4) 集客施設等
スーパー、複合商業施設、映画館、道の駅 等

(5) 事業所
病院、郵便局、金融機関 等

(6) 団体
兵庫県医師会、兵庫県歯科医師会、兵庫県栄養士会、兵庫県経営者協会、兵庫県理容生活衛生同業組合、兵庫県美容業生活衛生同業組合、兵庫県旅館ホテル生活衛生同業組合、兵庫県葬祭事業協同組合連合会、兵庫県タクシー協会、兵庫県バス協会、兵庫県警備業協会、兵庫県遊技業共同組合、神戸元町商店街連合会 等

3 ラジオ放送

- 防災ホットライン (10月17日 12:10～ ラジオ関西)
- 寺谷一紀のまいど！まいど！「防災マッカセナサイ！」(10月27日 8:24～ 同上)
- ※ 11月1日にブログにも掲載 [<https://jocr.jp/maido/20231101185956/>]

4 兵庫県広報

(1) 知事定例記者会見【訓練の意義、参加者への呼びかけ、実施結果】

- 10月24日 訓練実施前 [http://web.pref.hyogo.lg.jp/governor/g_kaiken20231024.html]
南海トラフ地震などの大きな地震がいつ起こるか分からない中で、津波から避難する防災意識を持つことが大事だと思っています。

一斉避難訓練は8回目になり、年々浸透していると思いますが、国内や最近も海外での地震などにより中小規模の津波が来たケースもあるので、今回の訓練を通じて、津波が来た場合には、まずは避難することを県民の皆さんに意識付けしていただける機会に繋げていきたいと考えています。

緊急速報メールは、一般の方にも送信されるので、このような訓練があると意識付けをしていただきたいと思います。

また、避難訓練は事業所や企業など、かねてより連携してる方々と一緒に実施する予定です。

- 11月2日 訓練終了後 [http://web.pref.hyogo.lg.jp/governor/g_kaiken20231102.html]
このような機会を通じて、津波が我々の日常生活の中で、地震が起きた場合にリスクとしてあることを今一度、県民の皆さんにも知ってもらいたいですし、その時には逃げるのが大事です。

防災対応として、防潮堤や高潮のハードの整備をしっかりとしていますが、ソフトも大事です。

その中で一番大事なのは、津波が来そうな場合には、とにかく高いところや遠くに逃げることです。それを、多くの県民に今一度理解してもらいたい、そのようなきっかけにできれば良いと思っています。

(1) 県ホームページバナー

○ 掲載期間 10月23日～11月2日



本文

対象地域では10時過ぎに避難を呼びかける緊急速報メールがスマートフォン・携帯電話に届きます！！

(2) 県広報誌

○ 県民だよりひょうご (10月号)



お知らせ

**県内一斉に
津波避難訓練を実施**

南海トラフ地震と日本海沿岸地域地震の津波浸水想定区域内にある15市3町を対象に、避難訓練を実施します。当日10時過ぎに避難を呼びかける緊急速報メールが携帯電話に届きます。適切な避難行動を取り、津波に備えましょう。

日 11月2日(木) 10:00～

問 県災害対策課

☎ 078-362-9810

F 078-362-9911

兵庫県津波一斉避難訓練

(3) X (旧Twitter)

○ 10月24日 兵庫県広報

津波一斉避難訓練 [https://twitter.com/hyogokoho/status/1716712376702025759]

兵庫県広報 @hyogokoho

11/2(木) 10:00~
兵庫県 #津波一斉避難訓練

地震や津波が起こったら
まずは自分の命を自分で守る
それには「#逃げる」ことがとても大切です

いざという時に慌てないように
日頃から訓練しておきましょう

瀬戸内・日本海沿岸の15市3町が対象です
詳しくは web.pref.hyogo.lg.jp/kk42/r5tsunami...

迷わず避難。
命を守る
ファインプレー

2023年
11月2日(木)
10:00開始

南海トラフ地震・日本海沿岸地域地震

兵庫県津波一斉避難訓練

マナーモードにしても
携帯電話が一斉に鳴ります!!

兵庫県津波一斉避難訓練の詳細 →
津波浸水想定区域を知る (CGハザードマップ) →
「ひょうご防災ネット」スマホアプリのダウンロード

午後4:05 · 2023年10月24日 · 4.1万 件の表示

(5) ひょうご防災ネット

○ 事前広報 ※ 兵庫県緊急情報登録者向け

日時：10月27日（金）16:30

表題：11月2日（木）に津波一斉避難訓練を実施します

このメールは、緊急情報メールの受信登録をしている方に送っています。

兵庫県では、11月2日（木）の午前10時頃から、淡路島・瀬戸内海沿岸及び日本海沿岸18市町で、南海トラフ地震・日本海沿岸地域地震を想定した「津波一斉避難訓練」を実施します。

訓練地域内で、緊急速報メールに対応している携帯電話をお持ちの方に対し、マナーモードであっても警報音が鳴り、避難を呼びかけるメールを送ります。

まだ訓練をご存じではない周りの方々へも、ぜひお知らせください。

避難先をイメージすることも訓練の1つです。訓練の前に、いざというときに速やかに避難行動がとれるように、「ひょうご防災ネット」スマホアプリから「マイ避難カード」を作成してみましょう。

また、南海トラフ地震・日本海沿岸地域地震によって津波が発生した場合の浸水範囲や深さを「兵庫県 CG ハザードマップ」で確認できます。今いる場所の津波ハザードマップもご覧いただけます。

詳しくは兵庫県ホームページをご覧ください。↓↓↓↓

<https://web.pref.hyogo.lg.jp/kk42/r5tsunamihinankunren.html>

（ひょうご防災ネット）スマホアプリの「防災関連情報リンク」からアクセスできます。）

○ 訓練前日 ※ 訓練対象者全員

日時：11月1日（水）17:01

表題：11月2日津波一斉避難訓練実施

11月5日は津波防災の日です。

それに先立ち、明日11月2日（木）、兵庫県では18市町（神戸市、尼崎市、西宮市、芦屋市、明石市、加古川市、高砂市、播磨町、姫路市、相生市、たつの市、赤穂市、洲本市、淡路市、南あわじ市、豊岡市、新温泉町、香美町）と連携して南海トラフ巨大地震・日本海沿岸地域地震による津波を想定した、一斉避難訓練を実施（午前10時02分頃に緊急速報メールを配信）します。

訓練地域内で、緊急速報メールに対応している携帯電話をお持ちの方に対し、マナーモードであっても警報音が鳴り、避難を呼びかけるメールを送ります。

また、上記18市町と隣接する市町の境界付近では、訓練地域でなくても緊急速報メールを受信してしまう可能性があります。

この機会に災害時の避難行動などを改めて確認していただくとともに訓練参加にご協力をお願いします。

(6) 内閣府(防災担当)

広報誌「ぼうさい」第108号「今年も津波一斉避難訓練を実施／兵庫県」

[<https://www.bousai.go.jp/kohou/kouhoubousai/r05/108/index.html>]

兵庫県では、平成28年から毎年、「津波防災の日・世界津波の日（11月5日）」の関連事業として兵庫県津波一斉避難訓練を実施しています。

当初は、南海トラフ地震の津波浸水想定区域を対象として、本県南部の沿岸地域で実施していましたが、令和2年からは、日本海沿岸地域地震の津波浸水想定区域である北部地域も加え、県内15市3町で取り組んでおり、学校、施設、事業所など300以上の団体、10万人超の県民が参加しています。

訓練では、兵庫県が配信する緊急速報メール（大津波警報）をきっかけに、実際の避難場所まで避難したり、各団体が持つ連絡網やSNSを利用して安否確認を行ったり、また、通信事業者各社の協力を得て、訓練用災害伝言ダイヤルを開設し、訓練当日に実際に使ってみることを参加者に呼びかけています。

また、津波避難への意識を高めてもらおうと、聴覚特別支援学校での津波フラッグの啓発、スピーカー搭載ドローンを使った複数の外国語での避難広報（令和4年）、福祉を学ぶ高校生も参加した介護施設での避難訓練（令和5年）など、兵庫県からいろいろな訓練を事業者、学校などに提案し、気象台など関係機関の協力を得て進めています。

実際に体を動かす防災の取組は、災害発生時に役立つと考えられることから、これからも工夫を凝らして、津波一斉避難訓練をはじめとした防災の取組を推進していきたいと考えています。

【参考 URL】

兵庫県防災訓練情報ページ（兵庫県津波一斉避難訓練テーマソング「走れタカダイ～津波避難の歌～」の動画リンクもありますので、ぜひご覧下さい！）

▶ <https://web.pref.hyogo.lg.jp/kk42/r5tsunamihinankunren.html>

5 その他広報

(1) 鉄道 駅舎・車内等放送（主に1週間前～当日）

【放送文例】

「兵庫県では、11月2日の午前10時から、18市町で、南海トラフ地震及び日本海沿岸地域地震を想定した『津波一斉避難訓練』を実施します。

午前10時過ぎに、緊急速報メールに対応している携帯電話をお持ちの方に対し、マナーモードであっても警報音が鳴り避難を呼びかけるメールが届きます。

その場でただちに身を守る行動を取るなどしてください。

以上、防災訓練に関する兵庫県からのお知らせでした。」

(2) Yahoo!防災速報（10月27日）

○ 訓練予告

日時：10月27日（金）16:30

表題：【お知らせ】11月2日に「兵庫県津波一斉避難訓練」を実施します

11月5日の津波防災の日に先立ち、11月2日に兵庫県で南海トラフ巨大地震及び日本海沿岸地域地震による津波を想定した避難訓練が行われます。

ヤフー防災速報でも、当日の10:02に訓練のプッシュ通知を配信いたします。それに先がけ、地震・津波発生時にどう行動するかを学ぶ「防災トレーニング その時、どう動く？」を公開中です。

いざという時に自分の身を守るためには、どのような行動が必要かをあらかじめ確認しておきましょう。

※ 訓練通知の際には、「訓練通知」といった表記を行い、実際には地震や津波などが起きていないことが分かるよう配慮いたします。

※ 訓練通知が不要な方は、アプリの「設定 > お知らせ」から「お知らせ」または「オフ」を選択してください。

※ 大災害の発生や悪天候などの影響で、訓練は中止となる場合があります。

▼ 兵庫県津波一斉避難訓練実施

<https://web.pref.hyogo.lg.jp/kk42/r5tsunamihinankunren.html>

アンケート調査

兵庫県では、11月2日（木）の訓練を受けて、今後の訓練実施等の参考とするため、以下の2つのアンケートを実施した。

1 津波一斉避難訓練実施者アンケート集計結果

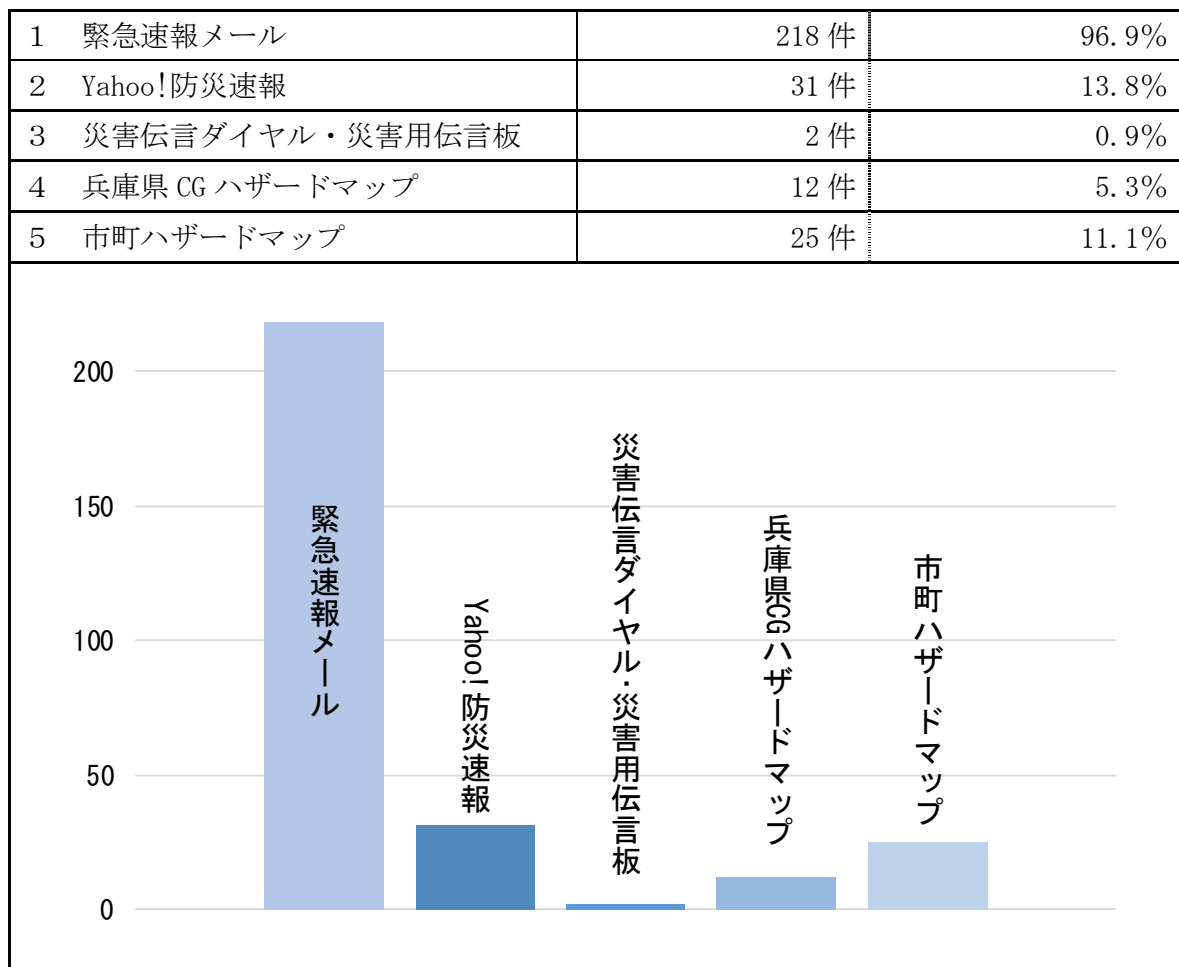
○送付日：令和5年11月15日（水）

○集計方法：訓練に参加した団体（384団体）に対して、本アンケートを送付

(1) 回答件数 225件（返送率：58.6%）

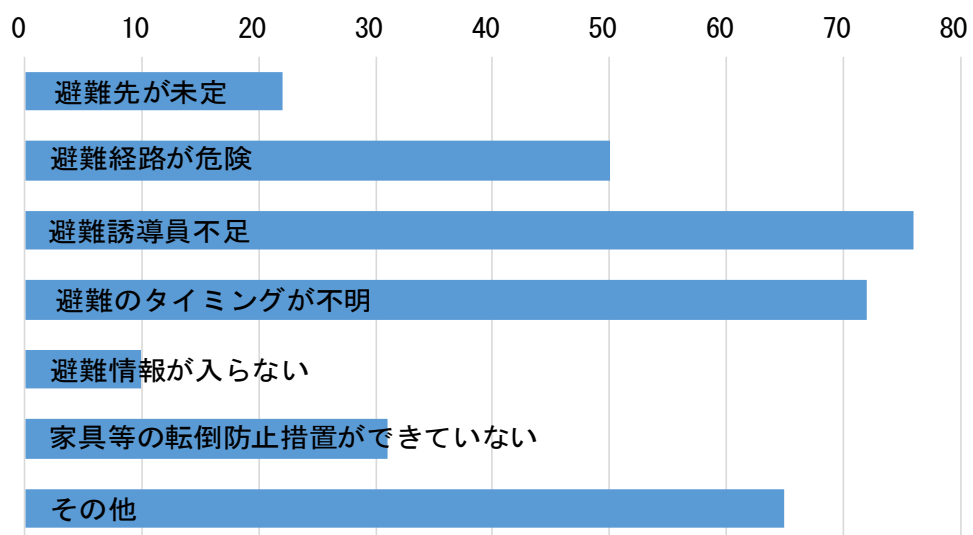
(2) 回答内容

【問1】11月2日には、スマートフォンなどの携帯端末を利用して以下の防災情報の提供を行いました。実際に体験（受信含む）したものを教えてください。（複数回答可）



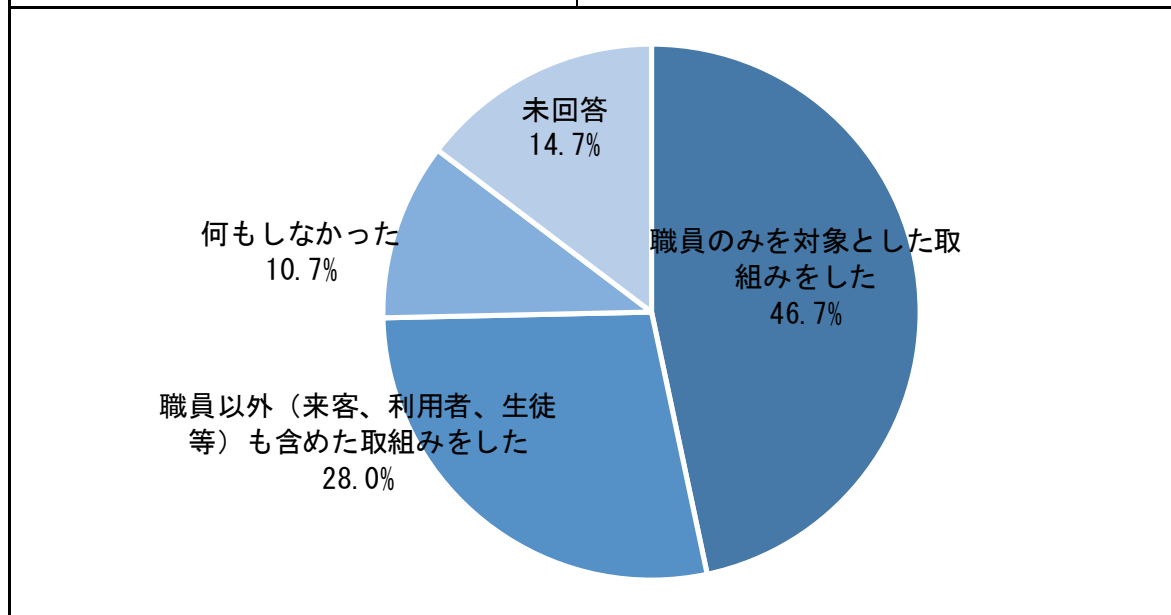
【問2】貴団体で感じている、南海トラフ地震及び日本海沿岸地域地震発生時の課題を教えてください。（複数回答可）

1	避難先が未定	22件	9.8%
2	避難経路が危険	50件	22.2%
3	避難誘導員不足	76件	33.8%
4	避難のタイミングが不明	72件	32.0%
5	避難情報が入らない	10件	4.4%
6	家具等の転倒防止措置ができていない	31件	13.8%
7	その他	65件	28.9%
		高齢の施設利用者（寝たきり、車椅子など）の避難に時間を要する	
		停電や道路途絶などが発生した場合の生徒・保護者への連絡手段や引渡し方法	
		社屋がポートアイランド内にあるため、ハーバーハイウェイ、港島トンネルが通行止めになると孤立してしまう	
		垂直避難か水平避難かを適切に判断できるか不安	
		火災が発生した場合、垂直避難ができなくなるが、水平避難先までが遠い	
		職員が少ない時間帯（朝、夜間休日など）の対応	
地域住民の避難先に指定されているが、避難が長期化すると電源・備蓄が不足する			
施設利用者（乳幼児、障がい者など）を限られた職員で落ち着かせて誘導できるか			



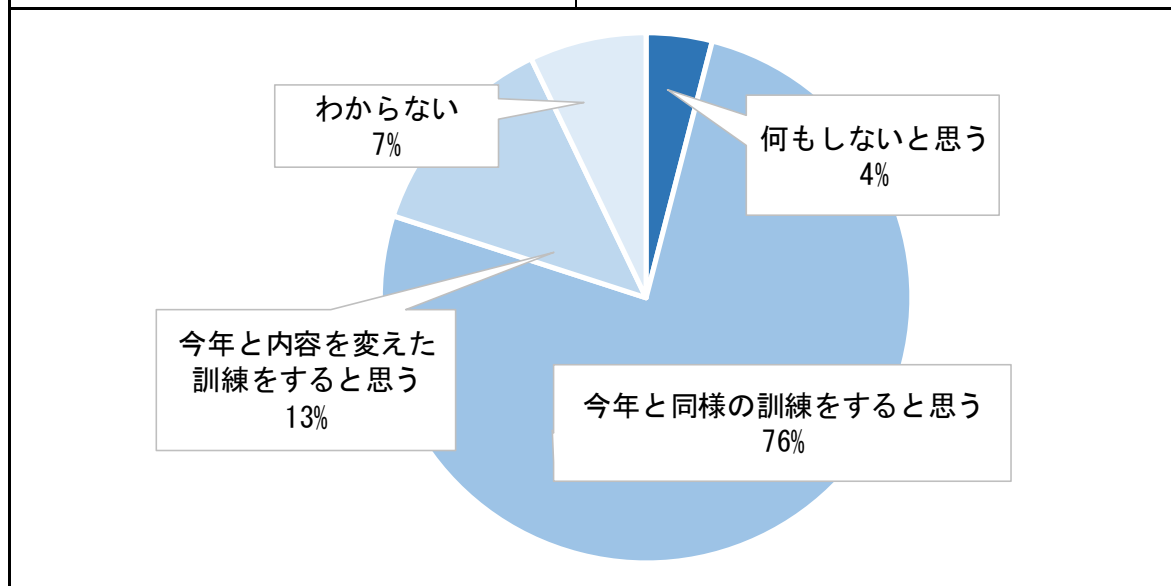
【問3】 11月5日「津波防災の日」に伴い、11月1日～11月7日の間に貴団体で防災に関し何らかの取組みをされましたか。

1 職員のみを対象とした取組みをした	105 件
2 職員以外（来客、利用者、生徒等）も含めた取組みをした	63 件
3 何もしなかった	24 件
4 未回答	33 件

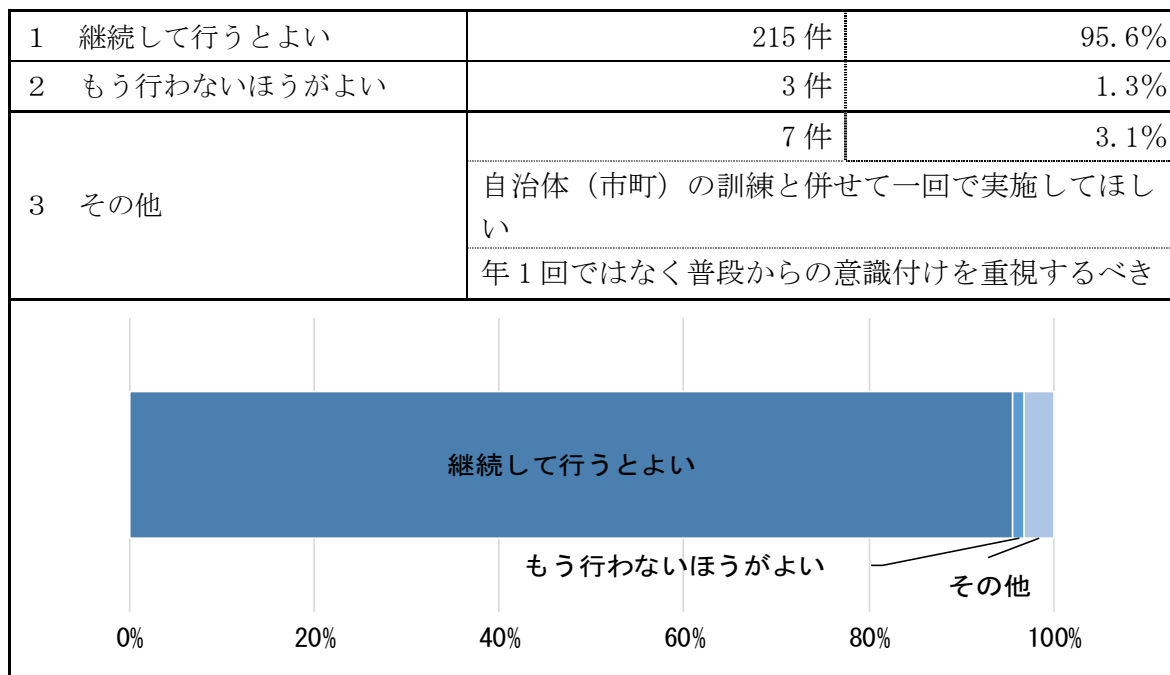


【問4】 来年も同様の一斉訓練があれば、貴団体では何らかの取組みをされると思いますか。

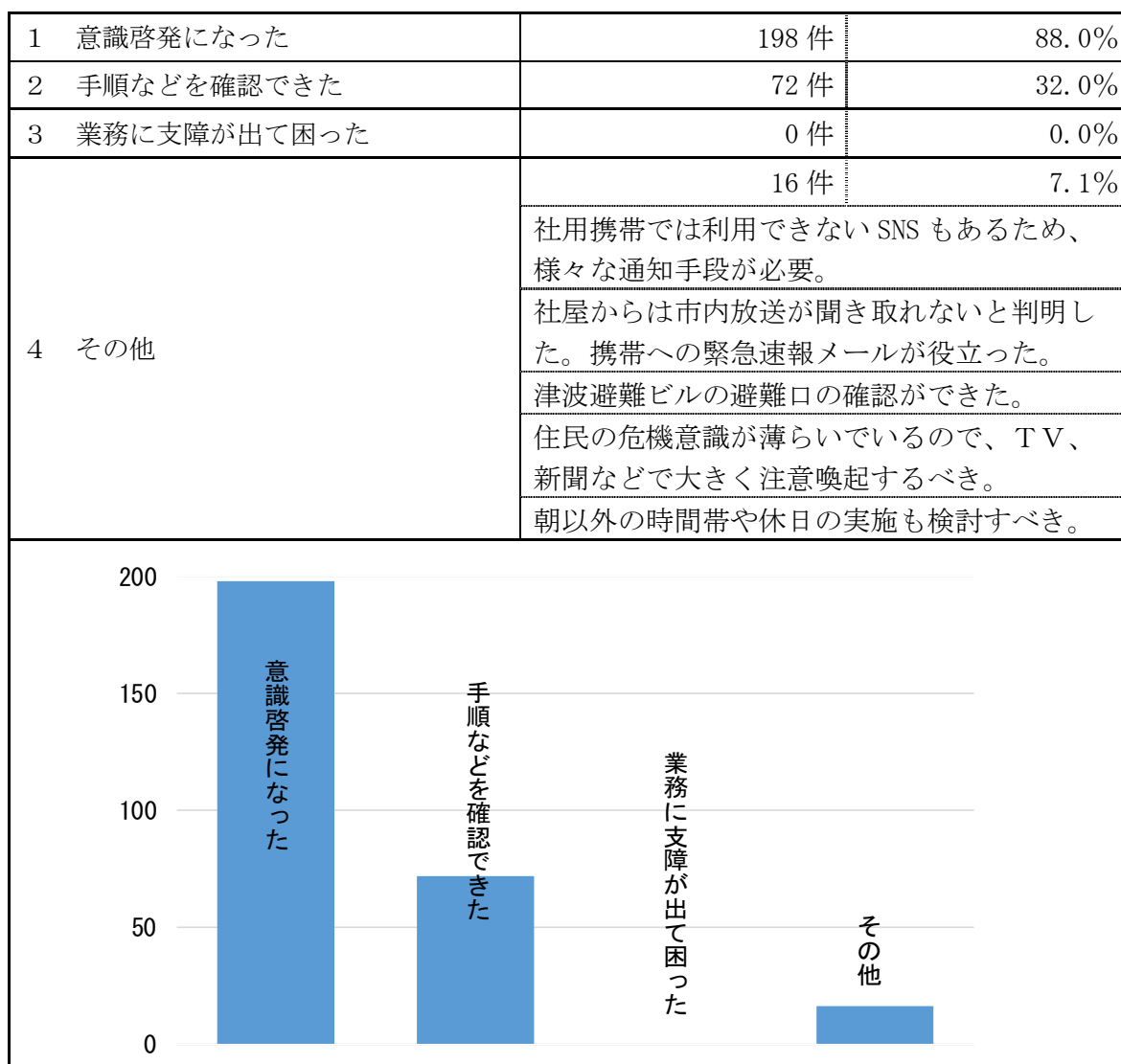
1 何もしないと思う	9 件
2 今年と同様の訓練をすると思う	171 件
3 今年と内容を変えた訓練をすると思う	29 件
4 わからない	16 件



【問5】 こうした一斉避難訓練を今後も継続していくべきだと思いますか。



【問6】 今回の一斉訓練に対するご意見があれば教えてください。（複数回答可）



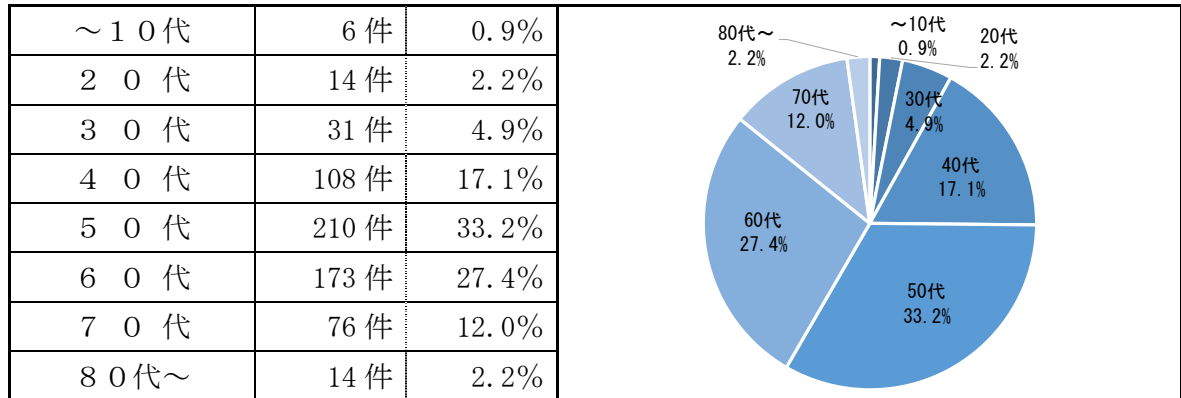
2 津波一斉避難訓練アンケート集計結果（県簡易申請システム）

実施期間：令和5年11月15日（水）～11月30日（木）

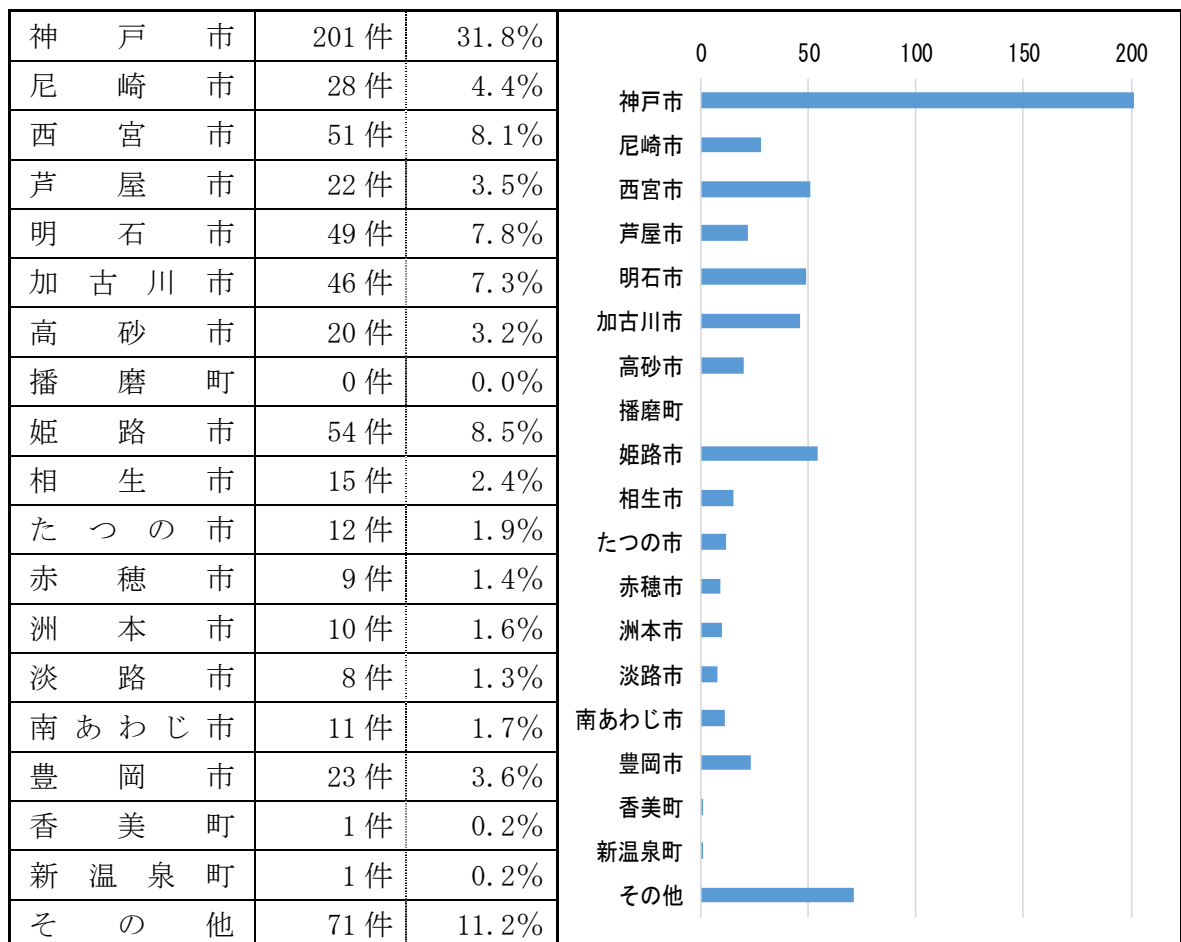
集計方法：ひょうご防災ネット登録者に訓練アンケートを配信

(1) 回答件数 632件

(2) 年代

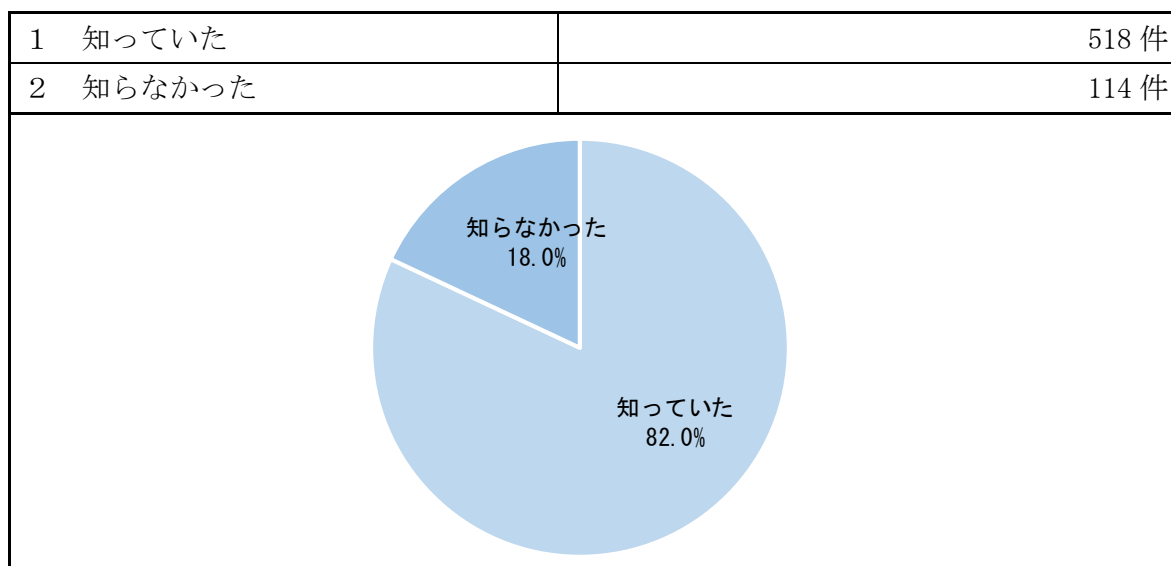


(3) 市町内訳

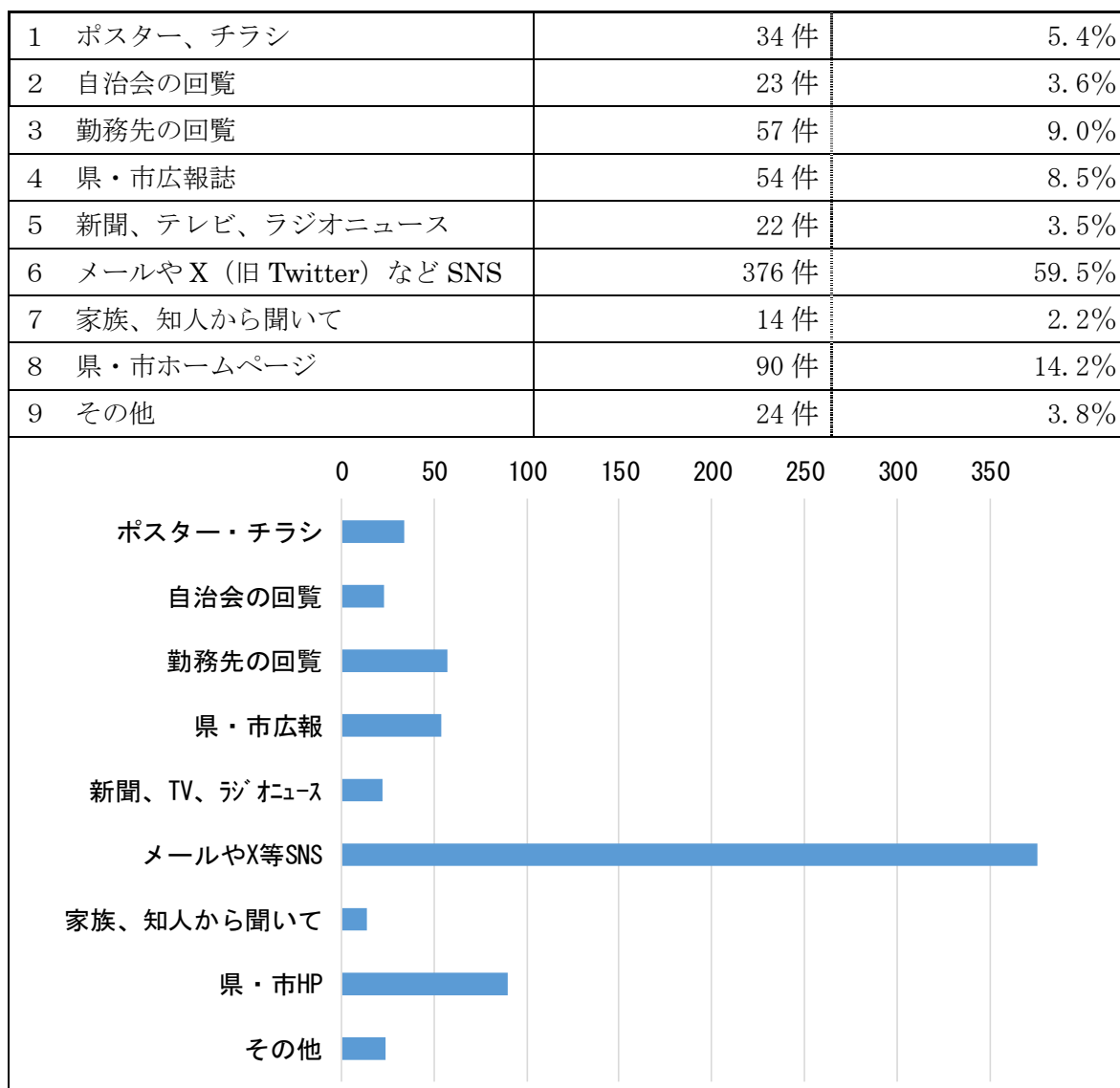


(4) 回答内容

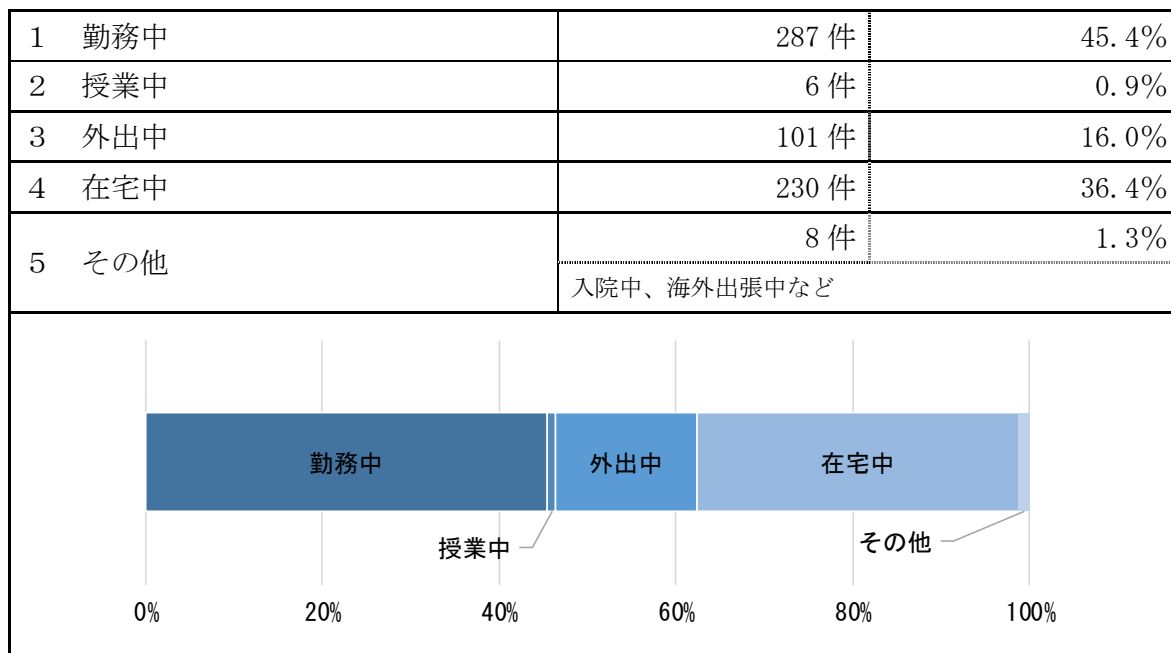
【問1】11月2日に標記訓練が実施されることを事前に知っていましたか。



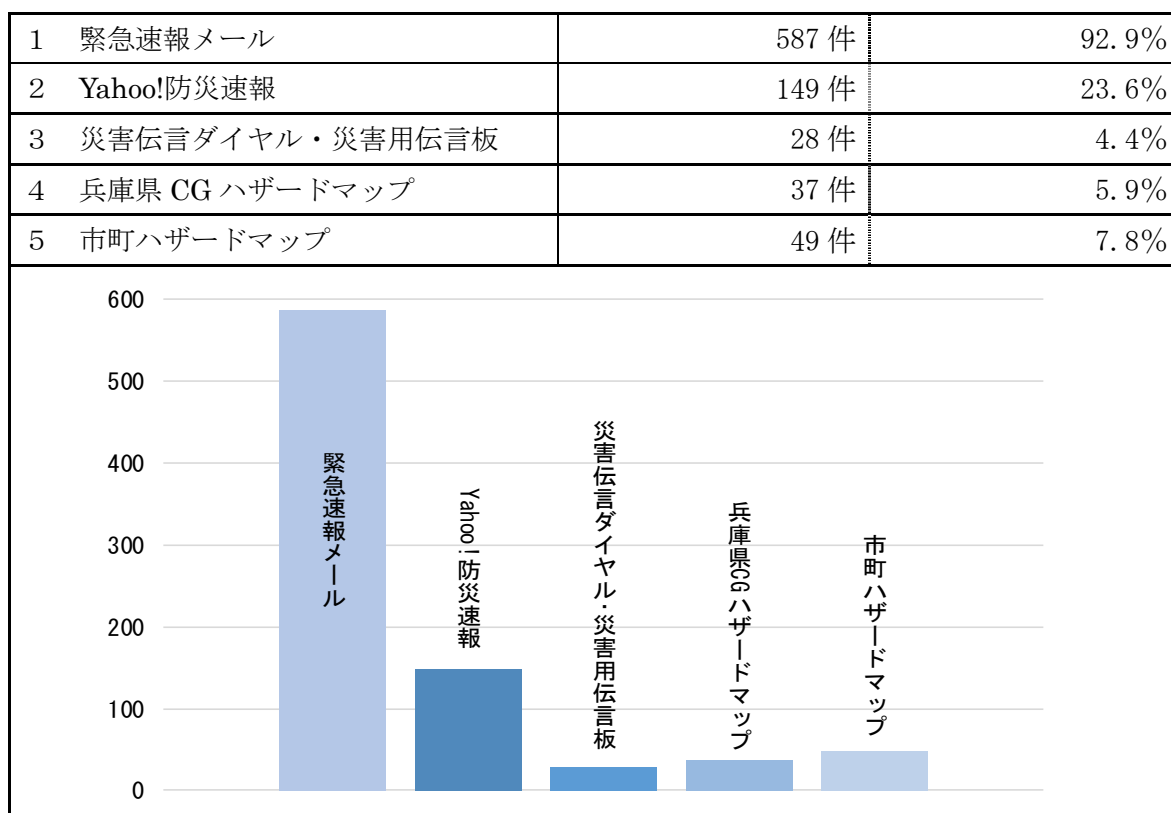
【問2】(問1で1と答えた方) 11月2日の訓練のことを、どのように知りましたか。当てはまるものをお答えください。(複数選択可)



【問3】 訓練の時間（午前10時頃）に何をされていましたか。

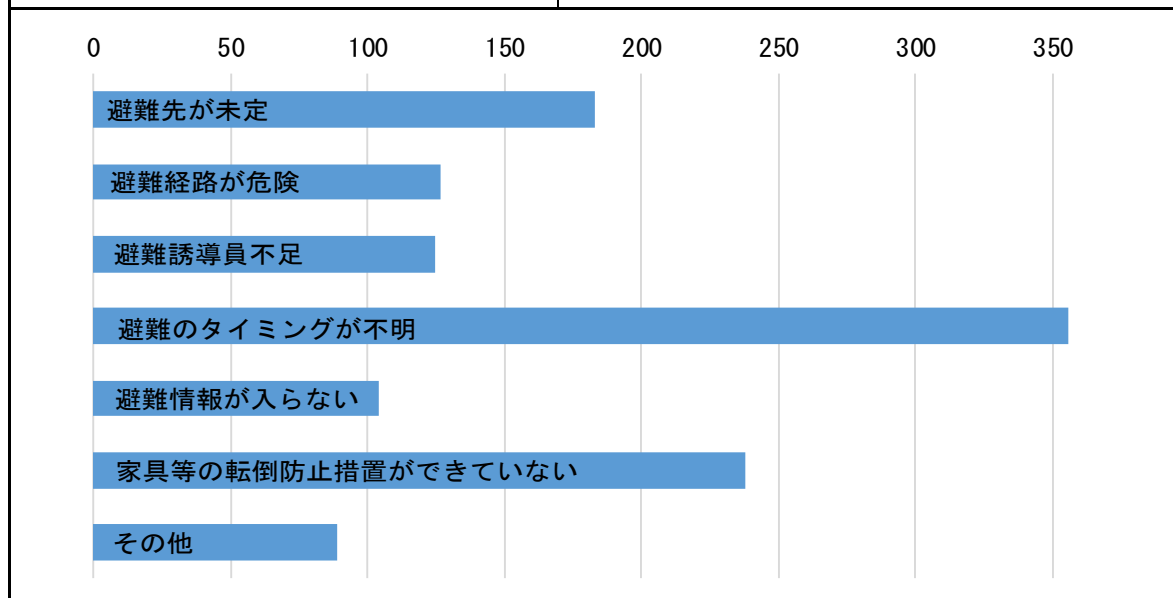


【問4】 11月2日には、スマートフォンなどの携帯端末を利用して以下の防災情報の提供を行いました。実際に体験(受信含む)したものを教えてください。(複数選択可)



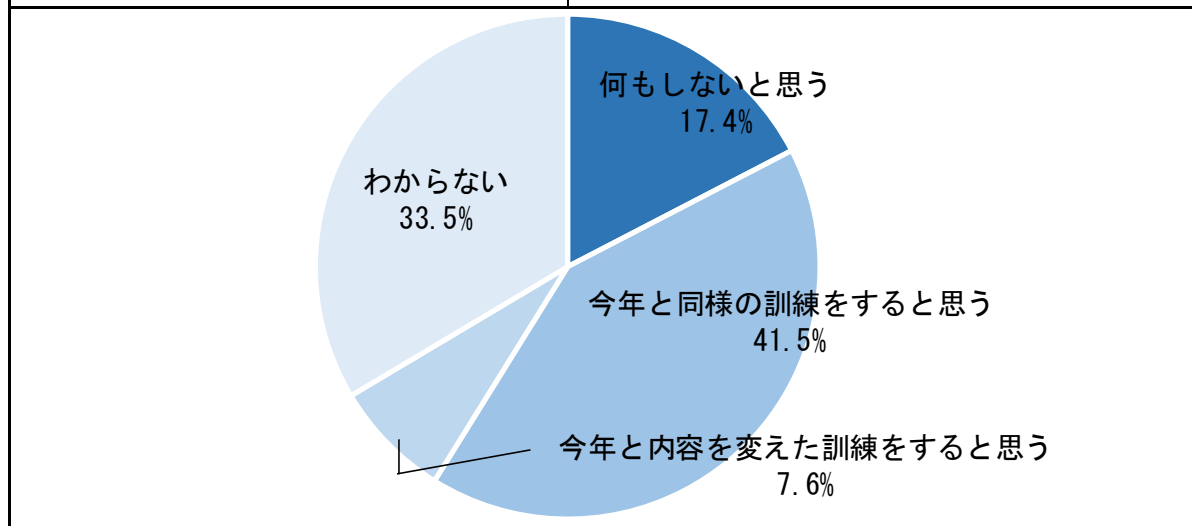
【問5】あなたが感じている南海トラフ地震発生時の課題を教えてください。(複数選択可)

1	避難先が未定	183件	29.0%
2	避難経路が危険	127件	20.1%
3	避難誘導員不足	125件	19.8%
4	避難のタイミングが不明	356件	56.3%
5	避難情報が入らない	104件	16.5%
6	家具等の転倒防止措置ができていない	238件	37.7%
7	その他	89件	14.1%
		家族との連絡手段未定、準備不足(水・食料)など	

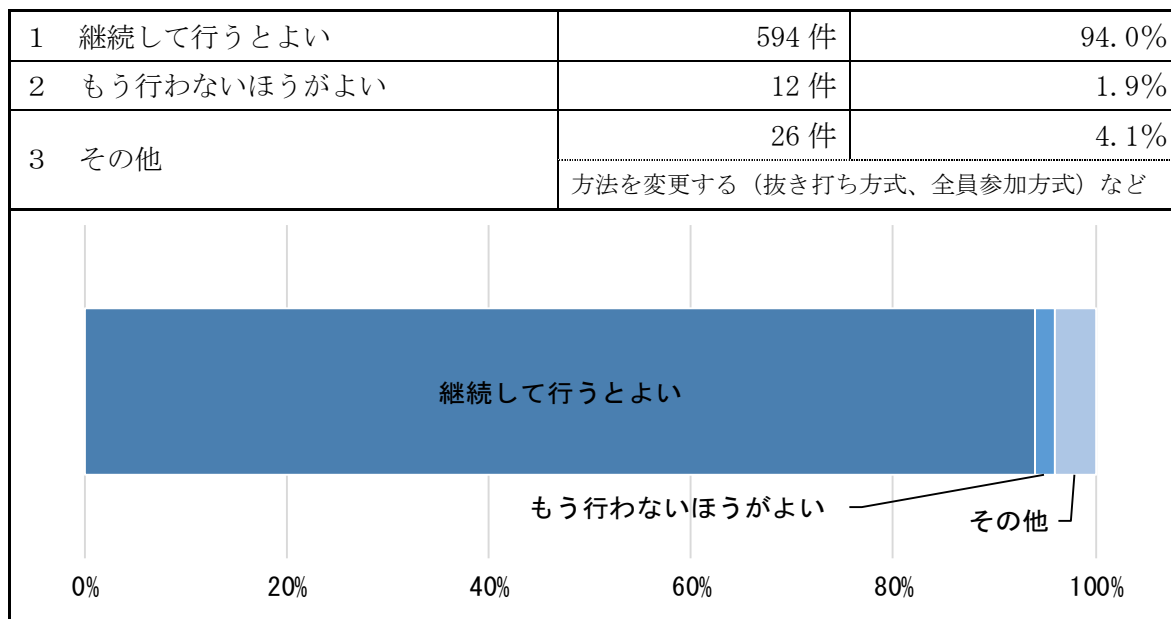


【問6】来年も同様の一斉訓練があれば、何らかの取り組みをされると思いますか。

1	何もしないと思う	110件
2	今年と同様の訓練をすると思う	262件
3	今年と内容を変えた訓練をすると思う	48件
4	わからない	212件



【問7】 こうした一斉訓練を今後も継続していくべきと思いますか。



【問8】 今回の一斉訓練に対するご意見があれば教えてください。（複数選択可）

